

AXIS Q3538-LVE Dome Camera

深層学習を使用する8 MPの高度なドーム

AXIS Q3538-LVEは、4Kの優れた解像度、Lightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRを特徴とし、過酷な天候や環境でも卓越した画質を実現します。このIRシールドドームは、IR反射を防ぎ、毎回鮮明でシャープなビデオを確実に提供します。ARTPEC-8に基づいて構築され、深層学習に基づく高度な機能と強力なアプリケーションを提供します。たとえば、AXIS Object Analyticsがプリインストールされており、非常に微妙な物体分類が可能になります。メタルケーシングに収納された、この堅牢なカメラは、冗長電源、侵入および衝撃検知用のセンサー、組み込みのサイバーセキュリティ機能 (Axis Edge VaultやFIPS 140-2レベル2認定のトラステッドプラットフォームモジュール (TPM) など) を備えています。

> 4Kの優れた画質

> 深層学習を使用した分析機能

> 反射を防ぐIRシールドドーム

> メタルケーシングに収納され、堅牢

> サイバーセキュリティ機能を内蔵



AXIS Q3538-LVE Dome Camera

カメラ	
イメージセンサー	1/1.2"プログレッシブスキャンRGB CMOS
レンズ	パリフォーカル、6.2～12.9 mm、F1.6～2.9 水平視野角: 103° -49° 垂直視野角: 56° -28° パリフォーカル、リモートフォーカス、リモートズーム、P-Irisコントロール、IR補正
デイナイト機能	自動切換え赤外線カットフィルター
最低照度	カラー: 0.07ルクス (50 IRE、F1.6) 白黒: 0ルクス (50 IRE、F1.6)
シャッター速度	1/66500秒～2秒
カメラアングル調節	パン±180°、チルト-43～+80°、回転±175°
システムオンチップ (SoC)	
モデル	ARTPEC-8
メモリー	RAM 2048 MB、フラッシュ8194 MB
コンピューティング機能	深層学習処理ユニット (DLPU)
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline Profile、Main Profile、High Profile H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) Main Profile Motion JPEG
解像度	最大3840x2160
フレームレート	WDRオン: 25/30フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz) WDRオフ: 50/60フレーム/秒 (電源周波数50/60 Hz)
ビデオストリーミング	個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/Motion JPEG) Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 ビデオストリーミングインジケーター
マルチビューストリーミング	最大8つまでのビューエリアを個別に設定可能
画像設定	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR: 最大120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デナイトモードしきい値、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、曇り除去、樽型収差補正、電子動体ブレ補正、圧縮、回転: 0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、ミラーリング、オーバーレイ (テキスト/画像)、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、ブライバシーマスク、ポリゴンブライバシーマスク
パン/チルト/ズーム	デジタルPTZ、光学ズーム、プリセットポジション制限付きガードツアー、コントロールキュー、画面上での方向表示 ツアー録画 (最大10、最大時間16分)、ガードツアー (最大100) 2倍光学ズーム
音声	
音声ストリーミング	双方向、全二重
音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可
音声入力/出力	外部マイク入力またはライン入力 (バランス型またはアンバランス型)、ライン出力、デジタル音声入力、自動ゲインコントロール マイク電源: マイク電源5V (チップ)、リングパワー12V (リング)、ファントム電源12V (チップ/リング)
ネットワーク	
セキュリティ	パスワード保護、IPアドレスフィルタリング、HTTPS。 ^a 暗号化、IEEE 802.1x (EAP-TLS) ^a ネットワークアクセスコントロール、ダイジェスト認証、ユーザーアクセスログ、証明書の集中管理、総当たり攻撃による遅延からの保護、署名付きファームウェア、セキュアブート、署名付きビデオ、Axis Edge Vault、AxisデバイスID、セキュアキーストア (CC EAL4認定)、TPM (FIPS 140-2認定)

対応プロトコル IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS^a、HTTP/2、TLS^a、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP[®]、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、RTSP、RTCP、RTP、SRTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス (設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース VAPIX[®]、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリッククラウド接続 (O3C) ONVIF[®] Profile G、ONVIF[®] Profile M、ONVIF[®] Profile S、ONVIF[®] Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)

画面上コントロール 電子動体ブレ補正
デナイト切り替え
曇り除去
ワイドダイナミックレンジ (WDR)
ビデオストリーミングインジケーター
赤外線照明
ヒーター

イベント条件 分析機能、外部入力、状態監視外部入力、エッジストレージイベント、APIによる仮想入力
音声: 音声検知、音声クリップ再生
呼び出し: 状態、状態変化
デバイスステータス: 動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、衝撃検知、ケーシング開放、ストレージの障害、システムの準備完了、動作温度範囲内、
デジタル音声: デジタル信号にAxisメタデータが含まれています、デジタル信号のサンプリングレートが無効です、デジタル信号がありません、デジタル信号OK
エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題が検出されました
I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力
MQTTサブスクリライブ
MQTT: ステートレス
スケジュール、繰り返し: スケジュール
ビデオ: いたずら、平均ビットレート低下、デナイトモード、ライブストリームオープン

イベントアクション I/O: I/Oを一度切り替える、ルールがアクティブなときにI/Oを切り替える
ビデオ録画: SDカード、ネットワーク共有
画像またはビデオクリップのアップロード: FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メール
録画またはアップロード目的でのプリアラームビデオまたは画像のバッファリング
通知: 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP、SNMPトラップ
呼び出し: SIP呼び出しの終了、SIP呼び出し、呼び出しへの応答
MQTTパブリッシュ
オーバーレイテキスト、外部出力の駆動、音声クリップの再生、ズームプリセット、デナイトモード、呼び出し、ステータスLEDの点滅、照明の使用、曇り除去モードの設定、MQTTパブリッシュメッセージの送信、WDRモードの設定

データストリーミング イベントデータ

設置支援機能内蔵 レベルアシスタント、画像の歪み補正、画像グリッド、ピクセルカウンタ

分析機能

コンピューティング機能 深層学習処理ユニット (DLPU)

AXIS Object Analytics 物体クラス: 人、車両 (タイプ: 車、バス、トラック、バイク) トリガー条件: ライン横断、エリア内の物体、エリア内の滞在時間^{BETA}
最大シナリオ数は10個まで
軌道と色分けされた境界ボックスで視覚化されたメタデータ
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

アプリケーション

含まれるもの
 AXIS Object Analytics
 AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、音声検知
 対応
 AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能
 (axis.com/acapを参照)

一般	
ケーシング	IP66、IP6K9K、NEMA 4X、IK10+規格準拠 ハードコーティングされたポリカーボネートドーム アルミニウム/プラスチック製ケース、ポリカーボネート (PC) ドーム、サンシールド (PC/ASA) カラー: 白NCS S 1002-B ケーシングの再塗装の手順と保証内容への影響については、Axis/パートナーにお問い合わせください。 本製品は再塗装できません ケーシングの再塗装の手順と保証内容への影響については、Axis/パートナーにお問い合わせください。
取り付け	取り付けブラケット、ジャンクションボックスの穴付き (ダブルギャング、シングルギャング、4インチ4角、4インチ8角) 3/4インチ (M25) コンジット穴 (側面)
持続可能性	PVC不使用
電力	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at Type 2 Class 4 標準9 W、最大23 W 10~28V DC、標準9 W、最大24 W
コネクタ	シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE DC入力、3.5 mmマイク/ライン入力、3.5 mmライン出力 2つの設定可能な状態監視入力/デジタル出力用ターミナル ブロック (12V DC出力、最大負荷50 mA)
赤外線イルミネーション	電力効率が高く、長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した OptimizedIR 照射距離40m以上 (撮影シーンによる)
ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応 SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit) NAS (Network Attached Storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、 axis.com を参照
動作条件	-50° C~60° C NEMA TS 2 (2.2.7) に基づく最高温度: 74° C 起動温度: -40° C 湿度: 10~100% RH (結露可)
保管条件	-40° C~65° C 湿度: 5~95% RH (結露不可)

認証規格

EMC

CISPR 35、EN 50121-4、EN 55032 Class A、EN 55035、
 EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、
 EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class A、
 ICES-3(A)/NMB-3(A)、IEC 62236-4、KS C 9832 Class A、
 KS C 9835、RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、VCCI Class A

安全性

CAN/CSA-C22.2 No. 60950-22、
 CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、IEC/EN/UL 62368-1、
 IEC/EN/UL 60950-22、IEC 62471、IS 13252

使用環境

IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、
 IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、IEC/EN 60529 IP66、
 ISO 20653 IP6K9K、IEC/EN 62262 IK10+ (50J)、
 NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)

ネットワーク

NIST SP500-267

外形寸法	高さ: 124 mm、184 mm (ウェザーシールドを含む) 直径183 mm
重量	2.1 kg (ウェザーシールドを含む)
付属アクセサリ	インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、穴あけ用テンプレート、DCおよびI/O用ターミナルブロックコネクタ、RESISTORX® L型レンチ、コネクタガード、ケーブルガスカート、コンジットアダプター、取り付けブラケット、ウェザーシールド
オプションアクセサリ	AXIS T8415 Wireless Installation Tool AXIS Surveillance Card AXIS TQ3807-E Dome Smoked、AXIS T94M01D Pendant Kit その他のアクセサリについては、 axis.com を参照
ビデオ管理ソフトウェア	AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発/パートナー製のビデオ管理ソフトウェア。 axis.com/vms で入手可能
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、繁体字中国語
保証	5年保証については、 axis.com/warranty を参照

- a. この製品には、OpenSSL Toolkitで使用するためにOpenSSL Project (openssl.org) によって開発されたソフトウェアとEric Young (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

環境責任:

axis.com/environmental-responsibility